

その他の建設業－その他における荷姿の物を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	7~8	会社の敷地内でトラックから材料の荷下ろしを一人でしていたところ、材料の重さや長さの確認を怠ったため加減が分からず、引っ張った際に荷台から荷物が外れて左手の親指の先に落ち、そのまま肘をついたため左手首を骨折した。	51	10~29
1	12~13	当社倉庫にて、倉庫の片づけの作業中、段から電気工事の作業に使うスチール（1m位）を取り出す際に、スチールが跳ねて先端についている金具が左目に当たり負傷した。	49	1~9
1	11~12	当社工場において、作業長と2名で在庫鉄板の整理中、運搬していた鉄板（9t×450×500）を持ち上げた時、手を滑らせ右足甲部に落下し、親指母指基節部を骨折した。	30	10~29
3	19~20	事業所内において荷物を運び出しているとき、荷物に足をかけて尻もちをついて転倒し負傷した。	29	1~9
4	10~11	被災者は、当事業所倉庫内にてガラスパレットにガラス18枚（914cm×1829cm、厚さ5mm）を乗せ、倉庫内で移動作業を2名で行っていたところ、バランスを崩しガラスが倒れて下敷きとなり、頭部と手を切り、腰を強打し、背骨にひびが入り負傷した。	46	1~9
4	15~16	造成工事現場で、フレコンバッグを運搬するため、大型ダンプに積込作業をしていた。クレーンオペレーターからダンプの荷台が見えなかった為、降ろす場所を指示するために荷台に上がって合図を送っていた時、既に積んであったフレコンバッグの吊りベルトに足を引っかけてつまずき躓き転倒し、荷台から転落した。	68	30~49

4	11～ 12	現場で整地作業を行っている際にコンクリートブロックを積み上げた状態で手に抱えて移動中に、つまずいてブロックを自分の足の上に落とした。	21	10 ～ 29
5	10～ 11	自社倉庫にて、棚の上の荷物を取ろうとして引き抜いた時、隣の荷物が左肩に落ちてきて負傷した。	66	1 ～ 9
7	12～ 13	当社施設においてダンボール箱を足で踏み潰す作業を行っていた。その際にダンボールの上で右足が滑り、垂直に沈む形で体が倒れたので、右手で体を支えようとした際、手をついた際に右手首を骨折した。	44	10 ～ 29
12	11～12	当社事務所敷地内、倉庫内部において年末の大掃除中に資材を整理していたところ、内装用資材がずれて落ちてきて右手中指の第一関節と第二関節の間を挟んでしまい負傷した。	27	1 ～ 9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html